

	<p><b>山形県木材産業協同組合</b>                  〒990-2473 山形市松栄 1-5-41                  TEL.023-666-4800 FAX.023-646-8699                  URL:http://www.mokusankyo.jp                  E-mail:yamawood@mokusankyo.com</p>
---	--

目次	1. 木産協三役会議開催	4. 初の木質3時間耐火認証
	2. 木と住まいの大博覧会に出展	5. 2月・3月行事予定
	3. 新国立競技場に47都道府県産材使用	6. 百名山「幌尻岳」



## 1 木産協三役会議開催

1月26日(金)酒田市内において三役会議を開催し、本年度各事業の進捗状況や来年度の取組み状況、組織の課題、総会・理事会の日程等諸課題について各々意見交換した。

### (1) 組織関係

ア 入会、脱会の状況 (H30.1.26 現在)

	前年度末	本年度増加	本年度減少	年度末予定
組合員数	154	4	2	156

イ 木産協組織内部会、素材生産部会の確立

木産協156社は、製材業、木材業、素材生産業、プレカット業、製品流通業、木質バイオマス発電関連産業等、多岐の業種が集まっている。そんな中で、現在同業種等の部会が形成され、JAS連絡協議会、プレカット協会、素材生産部会、青年部会、広葉樹利用研究会等が活発な活動を展開している。

今回、素材生産部会の会合の中において、県事業関係や共同出荷事業等多くの課題で会合を数多く重ねており、組織内外での地位の確保、グループの結束や取組の拡大に向けて、素材生産部会を正式に発足することで合意したところです。年度内に規約や会費等を決定し、意欲のあるメンバーが加入する任意の団体を立ち上げる予定です。現在、集成材・合板用材、木質バイオマスについて、共同出荷体制を確立しているが、将来的には公的森林整備や販売等への入札参加を視野に入れ、体制強化を図ります。

つきましては、関係各位の同意を得ながら、趣旨にご賛同いただいた皆様から積極的にご参加いただきますようお願いいたします。

### (2) 平成30年度木産協総会・理事会の日程

ア 平成30年度第1回木産協理事会 4月24日(火)16時～ メトロポリタン山形  
17時30分～ 意見交換会・懇談会

イ 平成30年度通常総会 5月25日(金)14時～ メトロポリタン山形

### (3) 今年度事業の進捗状況

当初計画の取組みについては、ほぼ計画通りに進んでいる。H28年度国庫補正事業(大工工務店支援事業:全木連経由)が9月に終了し、第27回県林業まつり関係も実績報告会も含め終了した。県の委託事業木づかい運動(県産積木)や動態調査も計画どおり進んでいる。H29年度国庫事業(大工工務店支援事業:全木連経由)は、県プレカット協会を主体に県広葉樹利用研究会事業等計画通りに進めている。

## 2 木と住まいの大博覧会（東京ビッグサイト）に出展

昨年に続き、2月16～18日東京ビッグサイト東展示等7・8ホールで開催される（一社）木と住まい研究協会、（一財）木構造建築研究所、ナイス(株)主催の「木と住まいの大博覧会」（後援：林野庁、全木連、全森連、国土緑水等）に出展します。これは、例年仙台夢メッセで開催される耐震博への参加から、国内最大消費地である東京での展示会に参加し、山形の木材産業等の特徴を普及宣伝するステップアップ事業です。今年で2年目ですが、会場が東京オリンピック開催準備の為、会場全体が今年の6割で山形県ブースも1/3となりましたが、県広葉樹利用研究会や沼澤工務店・シェルターさん等の協力をいただきながら、山形県の建築・加工技術や豊富な木材資源を全国に発信したいと考えています。

会場では毎日左記のようなシンポジウムや講演会・セミナーも開催されます。林野庁長官の基調講演や有馬東京大学名誉教授、稲山東京大学教授、協和木材の佐川社長も参加するトークセッション、クリーンウッド法の解説、シェルター安達常務の講演など詳細は「木と住まいの研究協会」ホームページにて確認いただき、事前申込をお願いします。

今年度山形県ブースは博覧会会場の一番奥に位置しています。蔵王のブナ林と金山スギの大型スクリーンや木産協の黄色いのぼりが目印です。出展内容は下記のとおりです。東京出張の際はぜひお立ち寄りください。知人にも連絡願います。

**建築物への木材活用シンポジウム**

日時 **2/16 (金)**  
10:30~12:30

参加費 **無料**  
定員120名

会場 **東京ビッグサイト (会議棟703)**

第1部 基調講演 10:30~11:05  
**無垢材の活用と地方創生**  
林野庁長官 沖修司氏

第2部 トークセッション 11:05~12:30  
**サステナブルな木造建築の新たな潮流に向けて**

パネリスト  
林野庁 林政部 木材産業課 木材製品技術室長 井口 真輝氏  
協和木材株式会社 代表取締役 国産材製材協会 会長 佐川 広興氏  
ナイス株式会社 代表取締役社長 平田 恒一郎氏

パネリスト  
東京大学大学院 農学生命科学研究科 教授 稲山 正弘氏  
パナソニック エイジフリー株式会社 常務執行役員 森田 浩一氏  
東京大学 名誉教授 (一社)木と住まい研究協会 代表理事 有馬 孝禮氏

モデレーター (一財)木構造建築研究所 常務理事 遠藤 雅宏氏

セミナー・シンポジウム 申し込みはこちらから  
お申込方法 QRコードの受付フォームがまたは「木と住まい研究協会」へアクセスして必要事項をご記入の上お申込ください。  
シンポジウム・セミナーは全て事前申込制となります。  
申込案内 メールでのお申し込みはこちらへ event@mjkk.or.jp  
ご予約のお問合せは 03-3568-3714 (一社)木と住まい研究協会 宛て

No.	事業体名	展示内容等
1	山形県	やまがた森林ノミクス関連PR・観光パンフ
2	県木材産業協同組合	木産協関連パンフ、県産木工品の販売
3	県広葉樹利用研究会	県産広葉樹のPR・販売、広葉樹材のパンフ
4	県プレカット協会	企画運営管理、プレカット関連パンフ
5	(有)アイタ材木店	広葉樹フローリング・広葉樹積み木等展示販売
6	(株)アイタ工業	広葉樹フローリング・広葉樹小物等展示販売
7	(株)沼澤工務店	在来軸組構法建築技術PR (新庄市英照院)
8	(株)シェルター	3時間耐火木材等PR (南陽ホール等)
9	(株)相原木材	MOKUKA
10	杉山木工	MUKUNE、森のおさら
11	家具工房モク	やまがた木's、やまがた木の家
12	(株)ニューテックシンセイ	MOKULOCK
13	(有)山形工房	競技用けん玉「大空」



### 3 新国立競技場に47都道府県産木材使用

1月22日(月)JSC(日本スポーツ振興センター)は定例ブリーフィングの中で2020年東京オリンピック・パラリンピックの主会場となる新国立競技場の軒・庇に47都道府県の木材を使用すると発表した。新国立は「国産材の利用による世界に誇れるスタジアム」として、世界に向けて発信していくためには、すべての日本人が心を一つにするナショナルスタジアムとすべきであることから、日本全国から木材を調達することとしたとしている。

47都道府県の行政等の協力により材種はスギ(沖縄はリュウキュウマツ)で、持続可能な管理が行われているとして認証を受けた森林認証材が1県あたり1.5~3m<sup>3</sup>使われている。本県では、森林認証材を県有林から供給しており、間柱サイズ(105×30mm)で軒・庇として北海道・東北地区の部位(北側)に使用される。ちなみに南側は沖縄・九州地区となる。

また、エントランスゲートの軒には、北側・東側ゲートは東日本大震災で被災した岩手県・宮城県・福島県の木材、南側ゲートは熊本地震で被災した熊本県の材が計40m<sup>3</sup>使用される。

競技場の進捗状況は順調に推移しており、躯体工事が3月頃終了し、屋根工事が始まるとともに、今回の軒・庇工事等も4月頃から始まる予定となっている。

オリンピック・パラリンピック施設関係では、選手村のビレッジプラザの木材供給も山形新聞等に掲載されており、木産協では今後とも情報収集を図ってまいります。



### 4 シェルター 初の木質3時間耐火認定取得

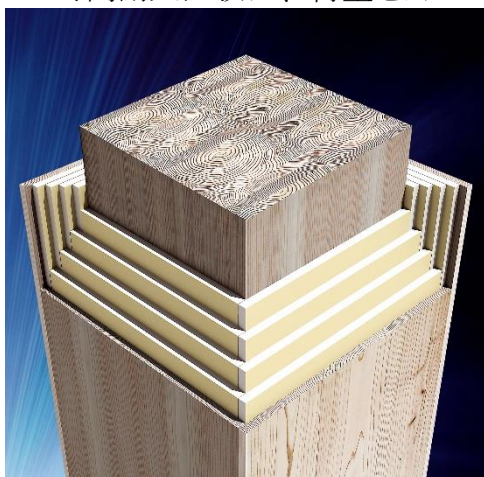
1月17日(株)シェルター(山形市、木村一義社長)は、木質構造では国内初の3時間耐火認定(建築基準法に基づく国土交通大臣認定)を取得したことを発表した。法律上最長の要求時間をクリアしたことで、これまで国内では純木造で2時間耐火構造による5階建てが最高であったが、今後は15階建て以上の木造高層ビルの建築が可能となる。

仕様は、柱の荷重支持部210×210~1080×1080mm、被覆材として強化石膏ボード21mmを4枚張り、最外層に樹種選択自由な木材を20mm以上で、梁も同様に加工し「COOL WOOD」(クールウッド)技術として特許を取得している。

3時間耐火試験は、荷重を加えて千度を超える炉内で3時間にわたり燃焼させ、そのまま9時間置く耐火試験で、荷重支持部の木材の木肌に一切焦げ目が付かないなどの厳しい基準をクリアしている。

また、山形新聞、山形放送が提唱し、地域の平和(ピース)、繁栄(プロスペリティー)、進歩(プロGRESS)に尽力した個人、団体、企業を顕彰する「第61回山新3P賞」の表彰式が30日、山形市の山形グランドホテルで行われ、繁栄賞を受賞した。

木村社長は「3次元耐火は異次元のチャレンジだったが、ようやく鉄骨、コンクリート造と同じ土俵に立った。木造改革が山形から世界に発信できることに意義がある。」と話している。



## 5 平成30年2月・3月の行事予定

2.3-4	やまがた雪フェスティバル、木育食育フェス in 寒河江	鈴木
2.5	木造建築フォーラム 山形市ホテルメトロポリタン	
2.8	森林の仕事ガイダンス in やまがた ビッグウイング	松田・相田・鈴木
2.9	第2回やまがた森林ノミクス推進会議	理事長
2.9	県 林工連携コンソーシアム研修会	鈴木
2.16-18	木と木造住宅の大博覧会 東京 ビッグサイト	會田・相田・鈴木
2.19	山形木材業組合通常総会 山形市 亀松閣	理事長、會田
2.26	県 森林・林業技術普及推進会議 寒河江市 森研セ	鈴木
3.6	県 林業・木材産業再生協議会 山形市 あこや会館	理事長
3.11	板倉構法住宅研修会 山形市 山形国際ホテル	會田、鈴木
3.29-30	全木連・全木協理事会、事務局長会議 東京木材会館	理事長、鈴木

2.中旬	J A S 連絡協議会等研修会 (機械等級区分認定申請等)	鈴木・佐藤
2.下旬	山形県地域材利用拡大連携協議会	
3.中旬	木産協オリンピック・パラリンピック施設関連研修会	鈴木
3.中旬	木産協合法木材第2回研修会	鈴木
3.中旬	木産協青年部視察研修会	鈴木

## 6 日本百名山シリーズ紹介 (難関百名山：幌尻岳)

百名山を達成して改めて苦労した山と聞かれれば、剣岳、穂高、槍ヶ岳等岩稜地帯が続く山塊がまず思い浮かびますが、私は迷わず幌尻岳 2,052m (北海道) を一番にあげます。

メジャーで最短コースである平取町コースは渡渉地点が10か所以上あり、毎年増水した川で死亡事故が続いています。2泊3日コースの一つしかない山小屋もあまり大きくなく完全予約制で確保が難しい。

もう一つの新冠町コースはアクセスが困難を極めている。新千歳空港から林道入口まで約1時間。林道40kmのダート道が約2時間(急カーブの連続)。車を置いて北電林道歩きが18km約4時間(片道：帰りが堪える)新冠ポリシリ山荘泊で登山が約4時間(かなり急登)下山3時間。しかも、ヒグマの出没頻度が高く、登山者も少ない。携帯は山頂で通じる場所がある。ちなみに、



キタキツネやニホンジカ、ウサギ等が林道を普通に歩いています。山荘に着くまで人とは会わず動物さん達と会話をしながら歩きました。NHKの百名山一筆書きの田中陽希はこのコースを選び、国道を含めひたすら歩いていました。恐ろしい人だと思つづく思いました。

このコース用に、以下の装備を追加して備えました。アマチュア無線3バンドVX7、クマ除けスプレー、クマ鈴食糧・水をプラス2日分など安全装備を含めて、いつもより2kgは重くなりました。





## 7 県からのお知らせ（商工労働部雇用対策室）

# 新規事業 平成29年度 事業主の皆様へ

## 山形県 正社員化・所得向上促進事業 奨励金

所得向上促進事業奨励金に新規メニューを追加しました!!(H29.8~)

### 事業の目的

山形県では、若者の正社員化と、非正規雇用労働者の所得向上を一体的に推進し、購買力のある中間層を増やしていくため、全国に先駆け、新たな奨励金を創設しました。  
この奨励金は、厚生労働省（ハローワーク）のキャリアアップ助成金に上乗せして支給するものです。県内企業の皆様の積極的なご活用をお願い申し上げます。

### 奨励金の概要

＜正社員化促進事業奨励金＞  
・40歳未満の県内に在住・勤務する非正規雇用労働者を正社員に転換し、6か月間継続雇用した場合に奨励金を支給します。

＜所得向上促進事業奨励金＞  
・非正規雇用労働者の賃金を2%以上増額改定し6か月以上適用した場合又は正社員と共通の職務に応じた賃金規定を作成して6か月以上適用した場合に奨励金を支給します。

### 支給の要件

- ・厚生労働省のキャリアアップ助成金が受給されたこと  
(**取組みの実施前にキャリアアップ計画を作成し、ハローワークへ提出する必要があります。**)
- ・取組みの実施が平成29年4月1日以降であること(所得向上促進事業奨励金賃金規定等改定コースのうち一部の非正規雇用労働者を対象とするものについては平成29年8月1日以降)
- ・山形労働局管内に雇用保険適用事業所があること

### 申請の流れ

キャリアアップ助成金申請

キャリアアップ計画書作成提出

正社員へ転換・賃金規定等改定

6か月継続雇用後

ハローワークへ支給申請書提出

山形労働局で支給を決定

賞ハローワークへ支給申請をする際は、キャリアアップ助成金支給申請書原本とともに、互に支給申請受領印を押してもらってください。(県への支給申請の際に必要となります。)

●県への提出書類

①正社員転換・賃金規定等改定からおおむね1か月以内

- ・転換等実施報告書(県様式)又は
- ・所得向上等実施報告書(県様式)

②山形労働局長によるキャリアアップ助成金支給決定後1か月以内

- ・奨励金支給申請書・誓約書(県様式)
- ・キャリアアップ助成金支給申請書の写し(ハローワークの受理印があるもの)
- ・キャリアアップ助成金支給決定通知書の写し

※県様式については山形県HPからダウンロードいただけます。

県HPのページ  
[>産業・福祉>ごと](#)  
[>労働・雇用](#)  
[>事業者向け情報](#)  
[>山形県 正社員化・所得向上促進事業奨励金](#)

① 申請書(県様式)提出

おおむね1か月以内

② 支給申請書等提出

1か月以内

県で支給を決定

### お問い合わせ窓口

[ 正社員化・所得向上促進事業奨励金 ]

山形県商工労働部雇用対策課  
正社員化・働き方改革推進室

TEL:023-630-2378・2389

[ キャリアアップ助成金 ]

最寄りのハローワークに  
お問い合わせください。

## 8 12月期の住宅着工状況

平成29年12月期の県内新設住宅着工戸数は457戸となり、対前月比100.2%、対前年同月比98.5%、前年累計比97.2%となった。地域別では山形市・天童市・米沢市・鶴岡市・酒田市の好調が続いている。今月は、利用関係別で貸家と分譲住宅が伸びている。

### 1 県内新設住宅着工戸数(平成29年12月)

(単位:戸)

年月	総数	利用関係別				資金別		木造住宅		木造内訳		
		持家	貸家	給与住宅	分譲住宅	民間	その他	戸数	木造率	在来軸組	プレハブ	2×4
23年	4,336	3,001	1,100	8	227	3,903	333	3,615	83.4%	2,778	121	716
24年	4,716	3,086	1,273	61	296	4,468	248	3,917	83.1%	2,940	156	821
25年	5,323	3,543	1,372	21	387	5,136	187	4,515	84.8%	3,453	152	910
26年	4,550	2,529	1,505	83	437	4,335	215	3,797	83.4%	2,752	106	939
27年	5,403	3,076	1,721	15	591	5,338	65	4,575	84.7%	3,138	130	1,307
28年	5,675	3,046	1,930	16	683	5,592	83	4,875	85.9%	3,370	109	1,396
12月	464	216	193	2	53	455	9	397	85.6%	282	7	108
28.1~12	5,675	3,046	1,930	16	683	5,592	83	4,875	85.9%	3,370	109	1,396
29.1月	243	144	69	1	29	243	0	207	85.2%	164	4	39
2月	282	164	74	1	43	279	3	257	91.1%	153	8	96
3月	310	193	61	13	43	308	2	275	88.7%	210	8	57
4月	566	277	169	0	120	564	2	471	83.2%	331	13	127
5月	348	249	36	25	38	345	3	321	92.2%	267	1	53
6月	647	320	266	0	61	637	10	520	80.4%	325	8	187
7月	528	322	152	3	51	527	1	489	92.6%	371	12	106
8月	561	284	225	1	51	548	13	483	86.1%	358	13	112
9月	581	299	216	1	65	579	2	465	80.0%	330	6	129
10月	537	236	246	2	53	535	2	394	73.4%	279	8	107
11月	456	261	151	2	42	453	3	387	84.9%	310	9	68
12月	457	227	172	1	57	455	2	392	85.8%	268	8	116
対前月比	100.2%	87.0%	113.9%	50.0%	135.7%	100.4%	66.7%	101.3%	-	86.5%	88.9%	170.6%
対前年同月比	98.5%	105.1%	89.1%	50.0%	107.5%	100.0%	22.2%	98.7%	-	95.0%	114.3%	107.4%
28.1~当月計	5,675	3,046	1,930	16	683	5,592	83	4,875	85.9%	3,370	109	1,396
29.1~当月計	5,516	2,976	1,837	50	653	5,473	43	4,661	84.5%	3,366	98	1,197
対累計前年比	97.2%	97.7%	95.2%	312.5%	95.6%	97.9%	51.8%	95.6%	-	99.9%	89.9%	85.7%

### 2 地域別新設住宅着工戸数(平成29年12月)

(単位:戸)

市町村	着工数	累計	前年比	累計比	木造累計
県計	457	5,516	98.5%	97.2%	4,661
山形市	201	1,540	179.5%	107.0%	1,173
上山市	19	115	172.7%	106.5%	113
天童市	46	511	139.4%	128.7%	432
山辺町	1	52	9.1%	59.8%	50
中山町	3	43	300.0%	93.5%	43
東南村山	270	2,261	160.7%	108.9%	1,811
寒河江市	16	269	76.2%	101.1%	210
河北町	1	59	12.5%	59.0%	56
西川町	1	10	-	250.0%	9
朝日町	0	3	-	37.5%	3
大江町	2	26	-	113.0%	25
西村山	20	367	69.0%	91.5%	303
村山市	3	56	150.0%	78.9%	53
東根市	29	455	78.4%	93.6%	441
尾花沢市	1	56	11.1%	114.3%	56
大石田町	1	26	-	325.0%	24
北村山	34	593	70.8%	96.6%	574
村山地域	324	3,221	132.2%	104.2%	2,688
新庄市	7	115	140.0%	63.2%	110
金山町	0	7	0.0%	140.0%	7
最上町	0	15	0.0%	38.5%	13
舟形町	0	7	-	233.3%	7
真室川町	1	14	-	82.4%	14

市町村	着工数	累計	前年比	累計比	木造累計
大蔵村	1	5	-	250.0%	5
鮭川村	1	11	-	137.5%	11
戸沢村	0	5	-	166.7%	4
最上地域	10	179	100.0%	69.1%	171
米沢市	6	522	18.8%	106.1%	358
南陽市	2	187	6.5%	92.6%	172
高島町	12	73	70.6%	62.4%	72
川西町	0	28	0.0%	41.8%	27
東南置賜	20	810	23.5%	92.3%	629
長井市	20	134	90.9%	116.5%	131
小国町	0	21	0.0%	190.9%	9
白鷹町	1	28	-	77.8%	27
飯豊町	0	11	0.0%	61.1%	11
西置賜	21	194	87.5%	107.8%	178
置賜地域	41	1,004	37.6%	94.9%	807
鶴岡市	39	536	118.2%	84.9%	459
三川町	0	24	0.0%	60.0%	23
庄内町	4	47	200.0%	73.4%	46
田川	43	607	97.7%	82.6%	528
酒田市	36	482	83.7%	95.8%	447
遊佐町	3	23	23.1%	82.1%	20
飽海	39	505	69.6%	95.1%	467
庄内地域	82	1,112	82.0%	87.8%	995

注:累計は平成29年1月~

